

2016年5月23日

横浜ゴム、東日本大震災被災者支援の一環として 日本カーシェアリング協会にタイヤを寄贈

横浜ゴム（株）は東日本大震災の被災者支援の一環として、4台分の乗用車用タイヤ16本を一般社団法人日本カーシェアリング協会に寄贈した。同協会では生活に不自由を強いられている被災者や支援団体に車を提供するカーシェアリングを行っており、横浜ゴムはこの活動に賛同し昨年よりタイヤを贈っている。寄贈したタイヤは4月14日と15日の2日間、石巻専修大学で開催された「2016年春の学生整備プロジェクト」で車両へ装着された。

一般社団法人日本カーシェアリング協会は東日本大震災の復興支援活動の一環として、震災直後の2011年4月から車を集め、仮設住宅や在宅避難の方々を対象にカーシェアリングのサポートを開始した。2012年2月からは石巻市より委託を受け「カーシェアリング・コミュニティ・サポートセンター」を仮設集会所の一室に設立、地元利用者の有志と共に運営しており、2016年3月現在86台の車を提供している。

一方、車の維持費は利用する被災者の負担となっている。そこで石巻専修大学理工学部機械工学科自動車工学コースでは利用者の負担を抑えるため、校内の自動車工学センターで学生によるカーシェアリング車両の点検整備を行っている。



「春の学生整備プロジェクト」でタイヤ交換を行う石巻専修大学の学生

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：田中
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570